

季節の行事課題（5月：かぶとの折り紙とこいのぼりの製作）

印刷できるもの：

- ① かぶとの折り方の用紙
- ② 見本のこいのぼり
- ③ こいのぼりの目
- ④ こいのぼり（2色）
- ⑤ ふきながし

用意するもの：

- ① クレヨン・色鉛筆など
- ② 絵の具セット
- ③ 手を拭くタオル
- ④ （必要に応じて）消しゴムなどスタンプがわりになるもの
- ⑤ 折り紙または新聞紙

方法：

- ① こいのぼりの形にあらかじめ親が切っておく
 - ② 用意してあるこいのぼりの目をあらかじめ親が切っておく
 - ③ 目をこいのぼりの体に貼って、黒目を描き込む
 - ④ 指に絵の具をつけてスタンプのようにうろこを押す
 - ⑤ 折り紙でかぶとを折る
 - ⑥ 新聞紙で子どもが実際にかぶれるくらいのかぶとを折る
- ＜応用編＞うろこを描いたり、スタンプを押したりしてもOK

主に使用する語彙：

＜文房具＞クレヨン・色鉛筆・絵の具・新聞（紙）・タオル・消しゴム

＜子どもの日関連＞こいのぼり・かぶと・目・うろこ・かぶる

＜指名＞親指・人差し指・中指・薬指・小指

＜動詞その他＞（絵の具を）つける・押す・拭く・汚れる・乾かす・折る・かぶる

＜歌＞♪こいのぼり

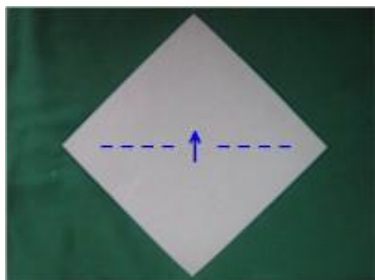
意識すること：

- ・ シールを貼ったり、クレヨンでうろこを描いてもよいが、絵の具を指につけるとに抵抗がなければ、指名を聞かせる良い機会である
- ・ かぶとを折るのが難しい場合は、親が折るのを見て楽しむ。その際に折り方を上手に聴かせていく（半分に折って・裏返して・折り返してなど）

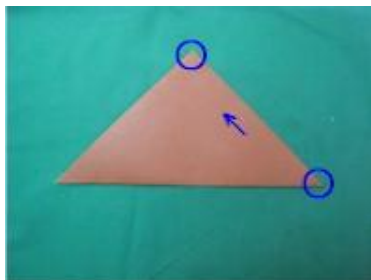
＜発展＞

- ・ 自分がかぶとをかぶることを楽しめれば、ぬいぐるみなどにも作り「かぶって」と動詞の「かぶる」を意識して聴かせる
- ・ 絵の具を指につけることに抵抗がなければ、手型・足型なども楽しむ
- ・ カレンダーや行事の本を上手に使い、3月3日＝ひなまつりでおひなさまを飾るは女の子のお祝い・5月5日＝こどもの日はかぶとやこいのぼりを飾る男の子のお祝いということを話しておく

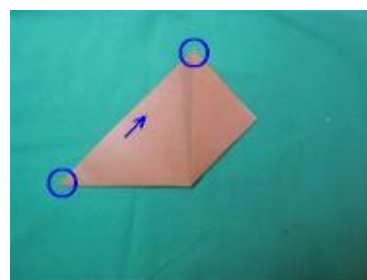
【かぶとの折り方】 参考サイト：<http://www.restcma02.com/b01.html>



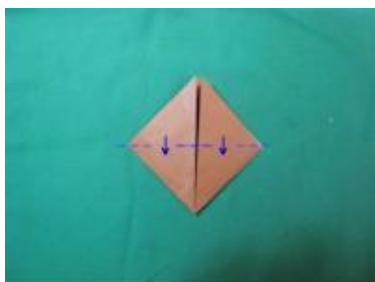
1. さんかくに折る



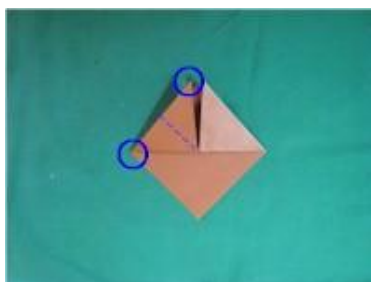
2. 矢印の方向へ丸から丸に折る



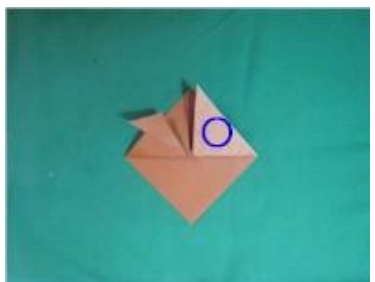
3. 反対側も折る



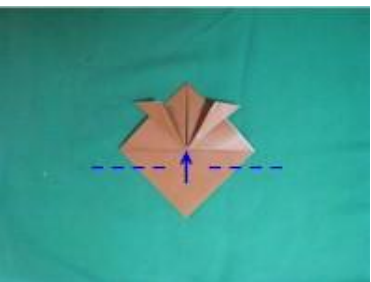
4. 下に向かって半分に折る



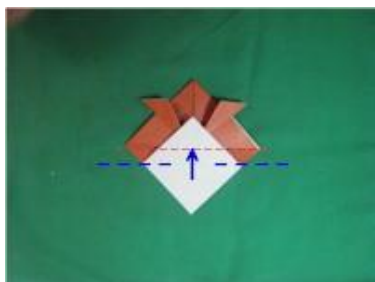
5. 上下を逆にして上の部分を少し折り返す
(丸を合わせ青点線の折り目をつけ、それを目安に折り返しても良い)



6. 反対側も折る



7. 下の折り紙の1枚を真ん中より下で折る



8. 真ん中でもう1度折り曲げる



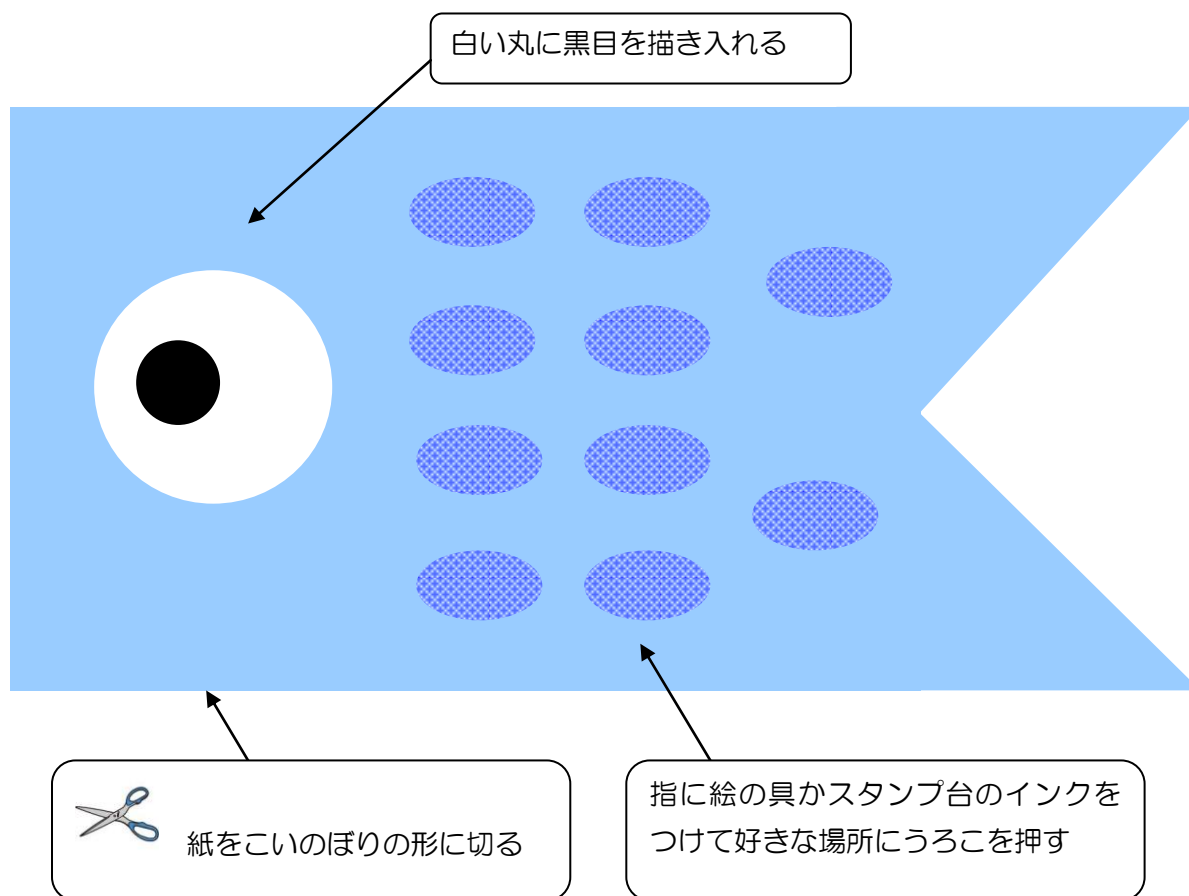
9. 残った1枚を中に差し込む



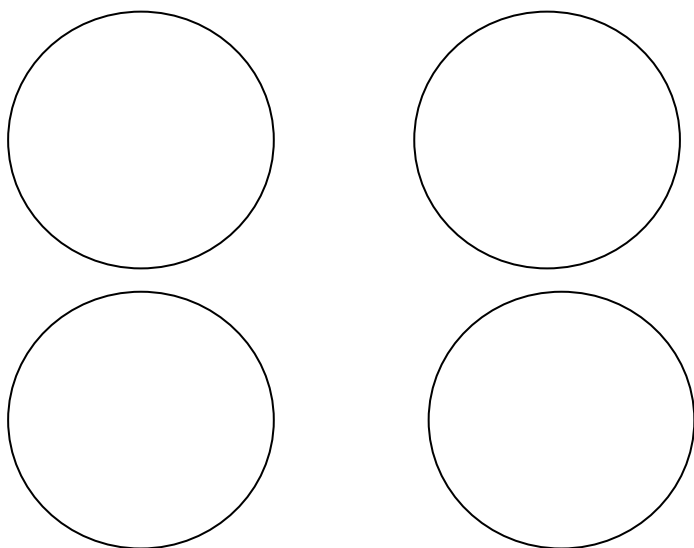
10. できあがり

季節の行事課題（5月：こいのぼりの製作）

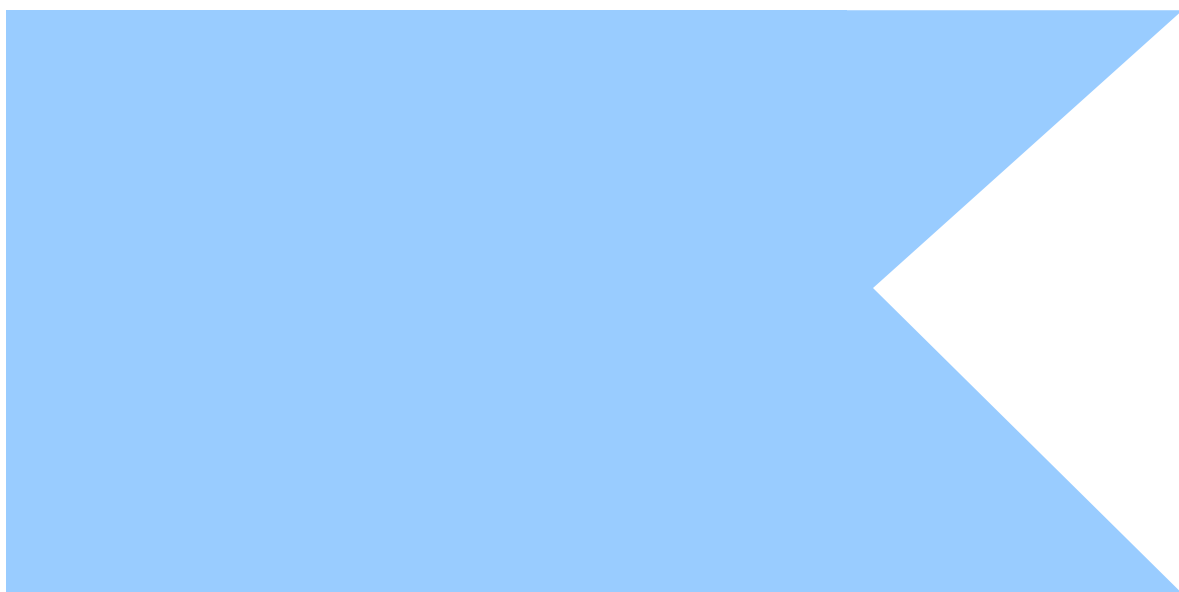
【見本のこいのぼり】



【こいのぼりの目】



【こいのぼりの体】



【ふきながし】

